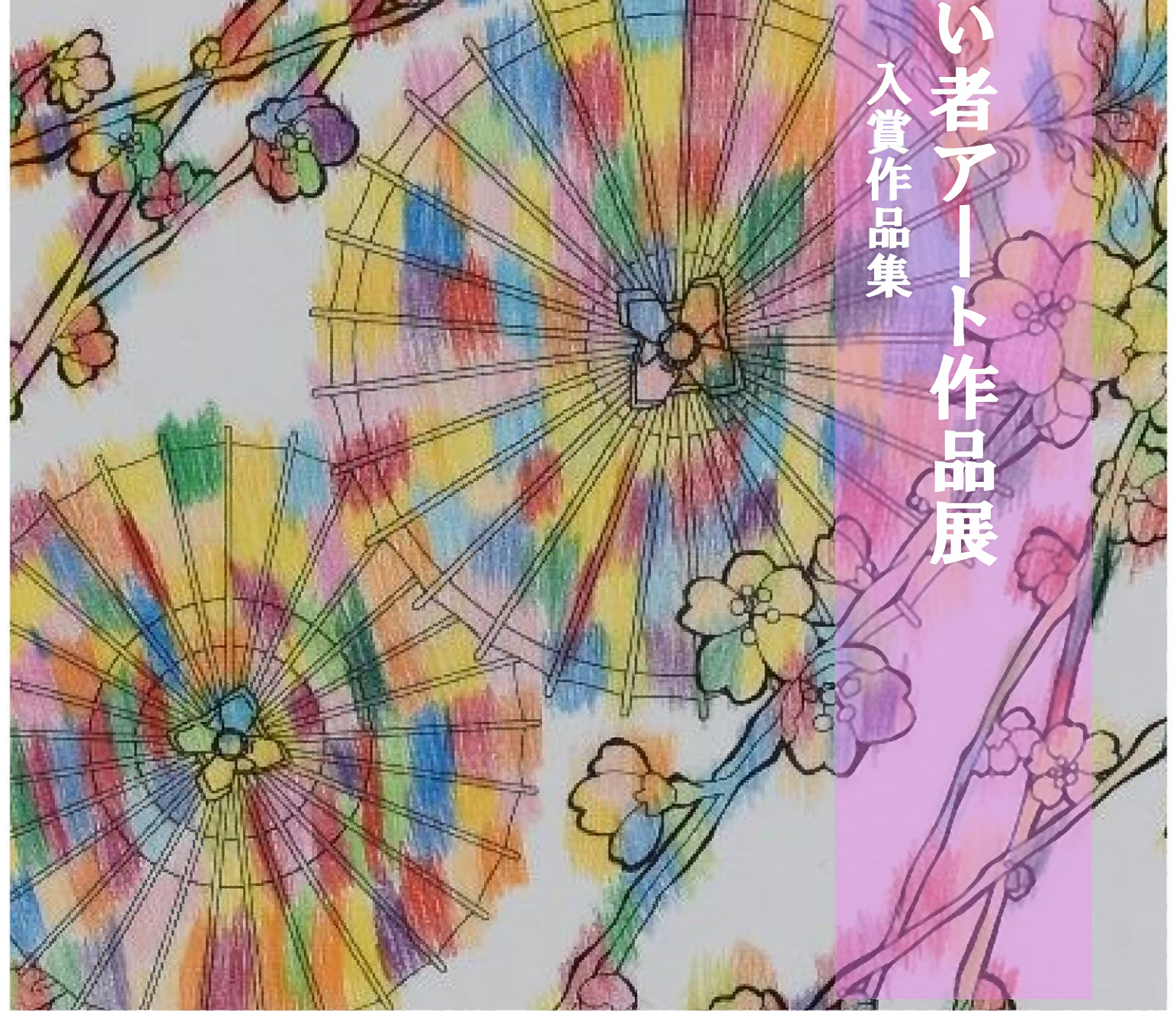




令和元年度

島根県障がい者アート作品展

入賞作品集



目 次

総 評	1 ページ
入賞作品	2 ページ
入賞作品講評	20 ページ
審査員からのメッセージ	21 ページ
作品一覧	22 ページ

令和元年度島根県障がい者アート作品展

主催：島根県、(社福) 島根県社会福祉協議会

会場：島根県立美術館 ギャラリー

会期：令和元年12月6日(金)～8日(日)

応募作品数：380点

来場者数：911名

審査員：

島根県立大学 人間文化学部 准教授 福井一尊

クシノテラス キュレーター 櫛野展正

島根県立石見美術館 専門学芸員 川西由里

島根県健康福祉部障がい福祉課 課長 児玉信広

総 評

今年には県内全域から 380 点の作品の応募がありました。本年度も審査を公開して、多くの支援者の皆さんにも審査会に参加していただき、4名の審査員と言葉を交わしながら進めることができました。このような公募展で審査を公開し、支援者の研修の意味合いも持たせることは、実はとても珍しく、本展が全国に誇れる部分の一つだと考えます。こうして毎年開催し、進化を遂げている本展ですが、今年の審査会全体の印象として、例年よりもコンパクトにまとまった作品が多いことに気付きました。近付いてみると、もう少し大きな用紙であれば、或いは時間や材料があれば、作者の思いがさらに広がったであろうと思える作品もあります。様々な制約はありますが、作者が思う存分表現することを周囲がいかに保証していけるかが、次回への課題として現れてきたように感じます。

入選 47 作品は、それぞれに美術作品としての訴求力があり、審査委員会では、金・銀・銅賞の選考が難航しました。入選には至らなかった多くの作品からも、色や形のバランス、素材の組み合わせ、作者の個性を正面から投影したような立体など、作者と支援者のコラボレーションが溢れていました。そのような中で金賞となりました佐々木綾乃さんの「はみ出す塗り絵」は、色鉛筆でカラフルに着彩された 4 枚組の作品です。既存の下絵に色彩の持つ力や特徴が自由に散りばめてあり、深い作品テーマでありながら、軽やかな作品世界が広がっています。離れて見ると、下絵が消え、色だけが飛び出し、しだいに踊り出すかのように見える秀作です。また同じく金賞の板垣静香さんの「ファンレター」は、大好きな芸能人に宛てたメッセージがびっしりと綴られたノートの作品です。作者の思いが青いインクに込められた文字となり並び、その文字はやがて言葉であることから離れ、やがて大きなエネルギーとなって、観る者に迫って来るようです。絵画や彫刻、工芸などの枠組みには収まらないアートであり、まさに作者の内面の世界が目に見える形で表現されています。

本展をご覧いただく方々が、ご自身なりの「面白い」「不思議だ」「楽しい」「きれい」に出会ってください。ご自身なりの感情が揺れる体験をしてください。お一人、お一人が自然体で、ぎくしゃくなく「アートは楽しいもの、障がい者アートは楽しめるもの」と感じていただくことの重なりで、ここ島根において障がい者アートが文化の一つとして息づき、ひいては障がい理解にも巡っていくのだと思います。本展をきっかけに、全県内において、この美しさ、素晴らしさに気づき、楽しんでいただける方がますます増えること、そしてその一つ一つの表現が認められることで、作者一人一人の表現がさらに充実、活性化していくことを願っています。

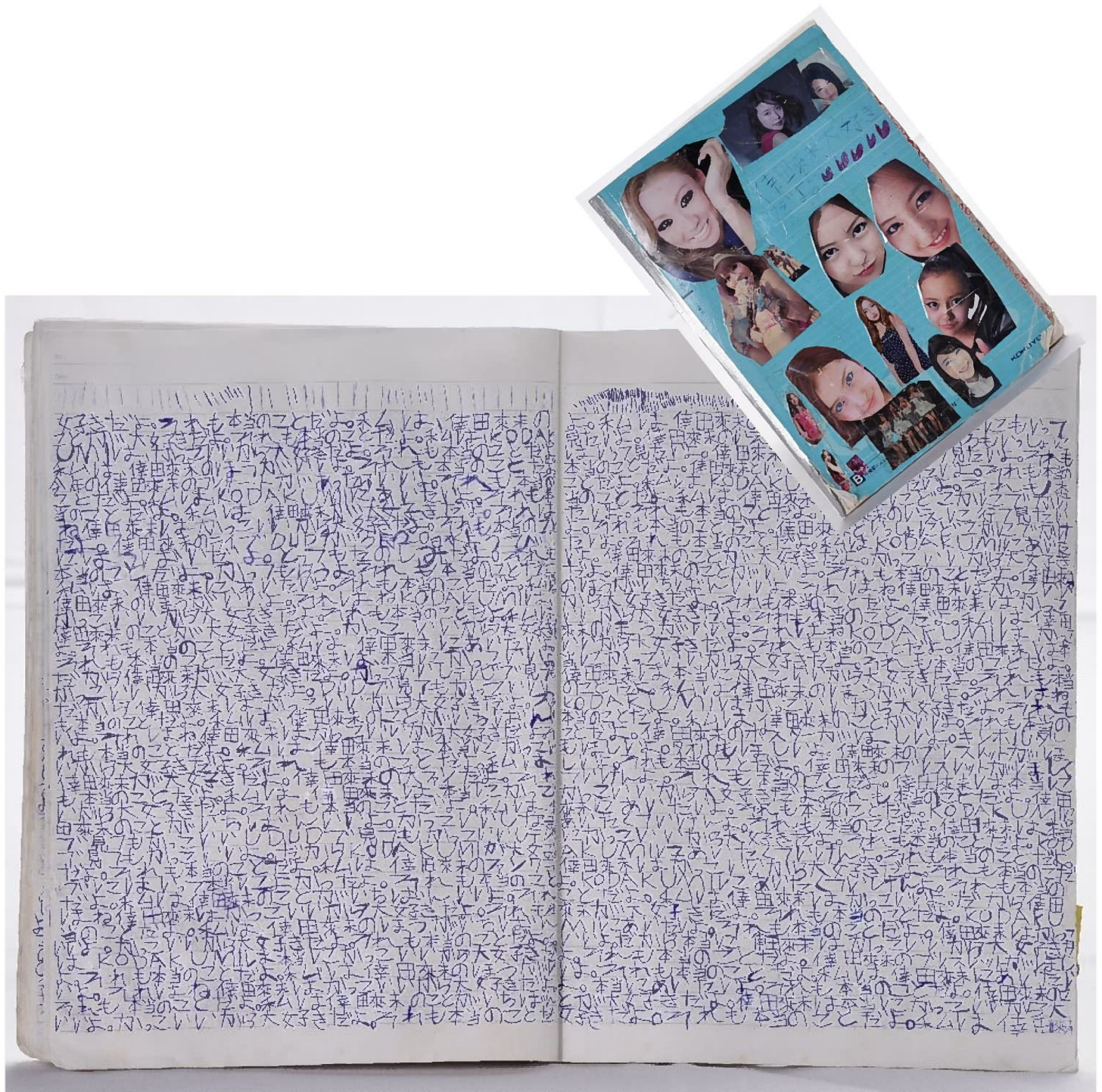
審査員長

島根県立大学人間文化学部 准教授 福井 一尊



佐々木 綾乃

『はみ出す塗り絵』



板垣 静香
『ファンレター』



小柴 さゆり

『スマイル・スマイル』



庄野 雄二

『wonderful world』



赤山 郁恵
『じてんしゃ』



岩田 哲郎

『追憶』



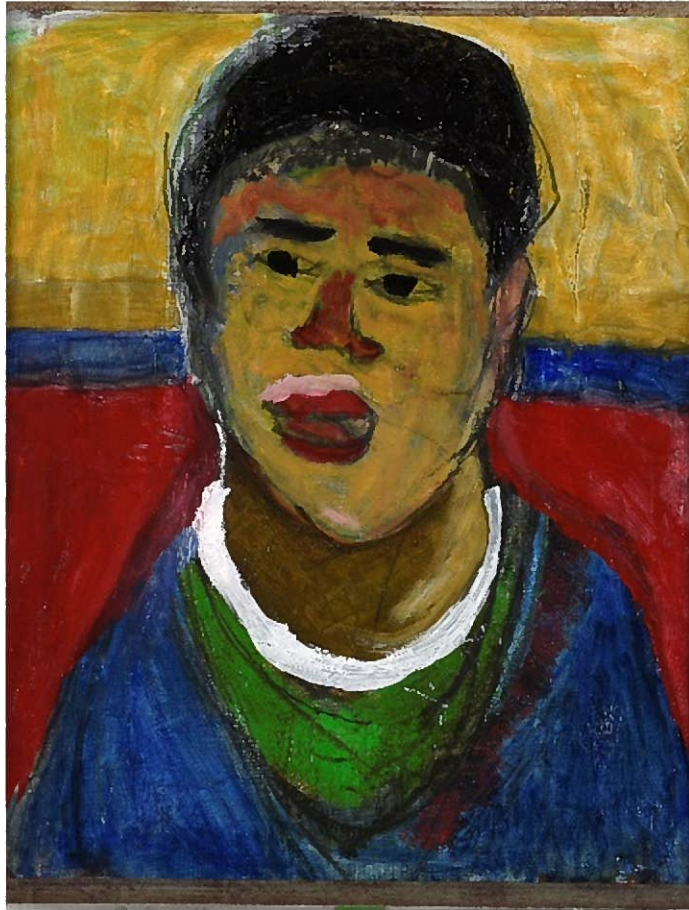
栗原 勝

『ブタとお友達』



竹下 マサエ

『いろとりどり』



藤原 茂則

『僕のお友達』



川上 光明

『美しき楽園・父島』



金森 晃
『森沢山』



菅田 律男
『大文字』



福羽 安子
『氷 水』



高尾 利明

『大合唱』



八壁 剛

『無題』



平野 綾子

『花とふうせんとにじ』



佳作

山口 拓真

『カープ優勝日本一』



佳作

吉岡 明恵

『わたしとふじはらさんとしまねさん』



佳作

大和 弘幸

『昼下がりの大地』



荒木 知子

『あき』



伊藤 成子

『心のドア』



安藤 みつき

『Tsuki Neko』



佳作

品川 明広
『無題』



佳作

小川 一也
『花がいっぱい』



佳作

田食 豊美
『花言葉』



佳作

島田 国光
『無題』



佳作

森山 恵夢

『太陽と生物』



佳作

永岡 徳男

『花びん』



佳作

渡辺 智子

『和装の天皇陛下と皇后さま』



佳作

堀江 あかね

『どうぶつ』



三代 ますみ

『しゃぼん玉』



藤本 秀子

『無題』



大西 茂

『あの日見た川』



佳作

高橋 博美

『ダンボール織り～私の好きな色～』



佳作

竹内 保晴

『へや。』



佳作

谷田 博

『道返し(ちがえし)』



佳作

高野 奈穂子

『お人形さんとお花』



佳作 岡原 健治
『しゃちょうさん』



佳作 花田 喜美恵
『江の川』



佳作 古藤 里香
『コースター(大)』



波多野 昇

『自由』



万代 翼

『ぼくのカープぼーや』



小松 祥平
『無題』



岡本 幸雄
『無題』



坂本 守
『余部鉄橋』



西岡 花梨

『無題』



石川 和憲 長廻 幸夫 梶谷 千恵

小池 由美 草野 直子 岩成 豊

『しあわせの木』

◇入賞作品一覧

賞	作品名	氏名	講評
金賞	はみ出す塗り絵	佐々木 綾乃	色鉛筆でカラフルに着色された4枚組の作品である。既存の下絵に色彩の持つ力や特徴を自由に散りばめてあり、深い作品テーマでありながら、軽やかな作品世界が広がっている。離れて見ると、下絵が消え、色だけが飛び出し、しだいに踊り出すかのように見える。下絵を塗るという行為を超えて、芸術性を宿した秀作である。
金賞	ファンレター	板垣 静香	現在進行系で歌手・侍田来未さんに対する熱い気持ちが力強い筆致で書き綴られています。何度も書いている文字の箇所などは、まるでボールペンの軌跡を追体験できるようで、それが独特のデザインにも見え、魅力的な作品になっています。
銀賞	wonderful world	庄野 雄二	ひとつひとつのモチーフがとても面白く、8枚の絵に思わず惹き込まれてしまいました。特に独特なタッチの色使いが、生命力を感じさせる魅力的な絵画です。惜しむらくは、丁寧な額装がされていないことです。
銀賞	じてんしゃ	赤山 郁恵	大小9枚の紙に自転車を大胆に線描した作品である。作品は筆の勢いとスピード感で満たされ、線に作者の心が乗っている。作者の充実感と達成感が伝わり、見る者をどこか楽しい世界に連れて行ってくれるような軽やかさがある。
銀賞	スマイル・スマイル	小柴 さゆり	4メートル近いさをり作品であるが、糸や毛糸の他に水引など、色鮮やかで多様な素材が織込まれている。
銅賞	追憶	岩田 哲郎	全体として明るく優しい印象である本作は、近づいて細部を見ることで、我々の生活が鮮やかな色に溢れていることを再認識させてくれる。織という工芸的な領域に作者の自由な発想をどんどん盛り込むことによって、何とも楽しい世界に仕上がっている。
銅賞	僕の友達	藤原 茂則	若き日の四季折々の鮮やかな記憶を12枚のハガキ絵にした作品。見る者に作者の楽しかった思い出とやさしさがじんわりと伝わってきます。
銅賞	ブタとお友達	栗原 勝	対象への親近感、おだやかな気持ちが表された肖像画。おちついた中にもメリハリのある色彩が心地よい。色面の中に黒い線が効果的に使われており、油彩の魅力を引き出している。他の作品を見てみたい。
銅賞	いろいろどり	竹下 マサエ	心のおもむくままに描いたことが伝わってくる、楽しい作品。カラフルでポップでありながら、パスの質感も味わえる。1つ1つの絵に雰囲気があるので、背景なる台紙にも少し手が加わると、より魅力的になるように思う。
銅賞	いろいろどり	川上 光明	線画と水彩のくみ合わせで、リズムカルで心躍る世界が表現されている。にじみや色の重なり、おそらくは意図せずついたであろう擦れもふくめ、水彩ならではの味わいを楽しむことができる。小さいが、じっくり味わってほしい作品。
銅賞	いろいろどり	川上 光明	世界遺産である小笠原諸島父島の美しい風景を描きたいとの作者の思い。作者の美しい色彩と独特のタッチで思わずひきこまれてしまいます。

賞	作品名	氏名	賞	作品名	氏名
佳作	心のドア	伊藤 成子	佳作	わたしとふじはらさんとしまねさん	吉岡 明恵
	花がいっぱい	小川 一也		無題	島田 国光
	あき	荒木 知子		森沢山	金森 晃
	ぼくのカーブぼうや	万代 翼		大合唱	高尾 利明
	しゃぼん玉	三代 ますみ		どうぶつ	堀江 あかね
	お人形さんとお花	高野 奈穂子		江の川	花田 喜美恵
	無題	品川 明広		和装の天皇陛下と行動様	渡辺 智子
	カーブ優勝日本一	山口 拓真		余部鉄橋	坂本 守
	へや。	竹内 保晴		無題	岡本 幸雄
	無題	西岡 花梨		Tsuki Neko	安藤 みつき
	花びん	永岡 徳男		花言葉	田食 豊美
	大文字	菅田 律男		ダンボール織り～私の好きな色～	高橋 博美
	氷水	福羽 安子		しあわせの木	生活介護やすらぎの家
	あの日見た川	大西 茂		自由	波多野 昇
	道返し(ちがえし)	谷田 博		無題	藤本 秀子
	太陽と生物	森山 恵夢		しゃちょうさん	岡原 健治
	昼下がりの大地	大和 弘幸		無題	小松 祥平
	花とふうせんとにじ	平野 綾子		コースター(大)	古藤 里香
	無題	八壁 剛			

◇審査員からのメッセージ

クシノテラス キュレーター 櫛野展正氏

美術業界では、「表現の不自由」が大きな話題となりました。障害のある人たちの世界にも、「表現の不自由」は存在しているように思います。それは、400点近い作品が並ぶなかで、暴力的な作品やエロティックな作品が出展されていないことです。障害のある人たちだって、攻撃的な衝動に駆られることはありますし、いやらしい妄想をすることだってあるでしょう。それなのに、そうした表現が表に出てこないのは、支援する人たちが気づかないうちにブレーキを掛けてしまっているためかも知れません。

表現とは、言葉にできないことをアウトプットする行為です。それは、机に向かえば生み出せるわけではありません。何かをテープで巻きつけていたり、何かを集めていたりすることも、その人だけの表現なのです。そうした行為は、人知れず続けられているため、なかなか発見されることはありません。そうした人たちの表現が、この展覧会でもより多く紹介されることを願ってやみません。

島根県立石見美術館 専門学芸員 川西由里氏

今回も多彩な作品が集まりました。一見して圧倒される大作は昨年より少なくなりましたが、じっくり見ているとじわじわと魅力が伝わってくる作品があります。作った人のこだわり、勢い、その人ならではの発想と表現などを楽しみながらご覧いただければと思います。

様々な形態の作品があるのもこの展覧会の面白さです。日ごろ美術館で見ている作品の概念にあてはまらないものにこの場で注目していただくと、皆さんの身の回りでなされている色々な行為を違った視点で見られるようになるのではないかと思います。

アートの鑑賞は、新しい何かを発見する機会です。この場を存分に楽しんでください。

島根県健康福祉部障がい福祉課 課長 児玉信広氏

県内の障がいのある方々の日々の創作・表現活動が、今回作品となり 380 点の応募がありました。いずれも作者の思いが伝わってくる力作揃いとなりました。こうした活動を日々工夫しサポートされている支援員や事業所等関係の皆様のご努力にも深く敬意を表します。

作者の自由な内なる思いが存分に表現され、さらに作品として数多く出品されていくよう、関係の皆様のご今後ますますのご理解ご協力をお願いします。

◇展示作品一覧

作品名	氏名	作品名	氏名	作品名	氏名
絆	系原 久恵	自然	鴨田 貴司	無題	島田 国光
森の銀河	岡田 稔	竹林	木村 克裕	フラワーパターン	野間 幸夫
水遊び	小村 隆行	夢	久和 忍	ファンレター	板垣 静香
はみ出す塗り絵	佐々木 綾乃	ダルマ	白鹿 輝子	花の香りに誘われて	稲田 禎子
カレンダーに見る四季の彩	福田 翔平	ザ・野菜	周藤 精一	わからん!	岡部 貴博
サーカス	村松 由鯉香	花びん	曾田 賢治	イノシシ	小田川 真理
花瓶	宇野 馨	花びん	永岡 徳男	何でもOK	小村 庸介
あじさい	金坂 一弘	大好きなねこ	永瀬 明弘	森沢山	金森 晃
プランターのすいせん	川島 隆二	愛犬	林 愛子	俺のバイク	清原 涼二
笑顔がいちばん	新居 裕也	どくだみ	原田 安二	さんらくえん	熊谷 京子
陰と陽	竹田 江梨花	無題	伊原 薫	ブタとお友達	栗原 勝
ミキサー車	船津 丈志	おんせんと ゆびがあるものです。	川上 潤一	もち	小森 かおる
母なる海に還る時	柏原 佑佳	無題	奇験 佳代子	みんな仲良し子犬たち	坂本 絢美
しまねっこ	金坂 博	水車	斉藤 久光	大合唱	高尾 利明
ぐるぐるアート	グッチ	若草	白井 幸雄	もち	中村 照道
あじさい	高野 憲司	無題	白築 幹枝	おもち	中村 広美
絵画集	中倉	大文字	菅田 律男	大好物	藤原 トキコ
に顔絵	畑 幹男	虫の音	中島 香代子	どうぶつ	堀江 あかね
栗	藤原 益富	船神事	長嶺 章子	ああ!	山口 彩花
ポーチ	ヘンリエッタ	無題	中村 靖子	スイーツ盛り沢山	渡部 朝比
「キティ&ダニエル」～レインボーヴァージョン～	エアK	無題	原田 紀子	竜巻	渡部 勝吉
心のドア	伊藤 成子	ワセリン	福富 慮誠	ちょうちん	内田 有香
花がいっぱい	小川 一也	水水	福羽 安子	なおちゃんとかみやまさん	神山 利子 菅澤 奈緒子
風	寺西 由美	そよ風	藤井 悦子	無題	友澤 やすえ
花火	鳥谷 真	手	二岡 由美	さつまいも	井山 光江
びーんと咲いたよ	藤原 久和	花火大会	益谷 和子	花火	大谷 博子
うちのアジサイ	吉澤 勝	令和	元重 耕治	日常の風景	大野 喜史
休んで、イキイキ	ガンマ	立秋	森山 道子	花火を見た	川島 保子
母へ	鳥田 典子	うみ開き	渡部 徳康	家族	重田 和子
wonderful world	庄野 雄二	漫才	飯塚 道子	わたしのすきな秋	杉山 美由紀
館鯉と河豚	高木 政紀	女の子	市場 和夫	いろいろどり	竹下 マサエ
MATSUMOTO	松本 啓義	一年のマルの連続	市場 良永	平成のさくら	中祖 よし子
みんな私がすきな花です。	安野 恵久	あの日見た川	大西 茂	落ち葉	平井 美代子
あき	荒木 知子	僕の宇宙	落合 優次	黄色のカラーと赤いシクラメン	松本 悦子
夏のひととき	岸 三郎	絵 女の子	片岡 由紀子	私の好きなもの	森山 幸子
私の気持ち	長崎 円華	僕の好きな花	勝部 勉	はじける色	岩崎 明美
秋色	南京 和穂	道返し(ちがえし)	谷田 博	ウサギ小屋	上田 美国
ぼくのカープぼうや	万代 翼	修学旅行	幡本 淳志	あすへのオリンピックと平和	大崎 育子
しゃぼん玉	三代 ますみ	無題	藤原 順子	プレゼント	岡崎 千恵子
私の一年	宮本 信子	仲間	ほのぼの	四季折々	岡田 健二
花火	村上 良子	太陽と生物	森山 恵夢	戦艦大和	岡本 健一
夏の思い出(花火)	森山 弘子	思い出の食事	山根 正之	チャーハンはいかが?	上府 和美
冬景色	渡部 芳久	令和のいのり	横山 敬喜	かめさんよ	国田 八重子
たいよう	宇谷 仁希	なでしこ	足立 幸宏	スマイル・スマイル	小柴 さゆり
りんごの絵	白石 和子	桜	石原 那津子	とびだす色	竹内 まり子
お人形さんとお花	高野 奈穂子	花	小谷 明子	ゆうやけ	竹間 可奈子
手紙	武田 幸	花	高見 康平	赤とんぼ	田中 浩幸
初めての刺子	林 正枝	テーブルセンター	三島 知子	桜	千代延 哲也
アンパンマン	林 良	昼下がりの大地	大和 弘幸	柏餅	中村 恵
お花畑	森山 佐奈枝	忘れないでねプレゼント	足立 里沙	大空へ	中村 陽子
刺子	山本 麻早江	じてんしゃ	赤山 郁恵	夕	西尾 健一
Kidsのみんな	伊藤 光希	いつもおもっていること	井上 美月	おとうさん、どうぞ	新田 理湖
無題	品川 明広	追憶	岩田 哲郎	無題	野村 大
無題	土居 ももか	ハロウィンのごちそう	大野 温	江の川	花田 貴美恵
メロンのくに	中山 悠斗	私の表現	狩野 智信	声	堀尾 修
カープ優勝日本一	山口 拓真	水族館のなかまたち	黒田 淳子	秋刀魚	三浦 健二
ねがいがかがなうにじ	横田 徳志	花とふうせんとにじ	平野 綾子	灯火親しむ	三浦 美恵子
車	佐々木 貴雄	レインボームーンカリエス	廣江 佳那	十五夜	村上 豪
へや。	竹内 保晴	僕の友達	藤原 茂則	花火	村上 光守
無題	西岡 花梨	やもりをトイレに流したとこ	水野 雅	くり	山崎 和則
無題	古谷 可南子	無題	八壁 剛	春	山田 彩
きいろ	青戸 辰夫	わたしとふじはらさんとしまねさん	吉岡 明恵	ボクノスキナヒト	和泉 雅之
夢	小川 遥己	たいようのなかま	吉川 信夫	城	永島 靖久
えび	勝田 知司	秋の虫たち	渡部 志帆	仮面ライダーとスーパー戦隊	内藤 陽介

◇展示作品一覧

作品名	氏名	作品名	氏名	作品名	氏名
膝かけ	錦織 由佳	下	神門 修二	しゃちょうさん	岡原 健治
さかな	西本 愛	冬の花	小玉 美和子	無題	小松 祥平
旅行かばん	長谷川 誠	地球(ほし)	園山 信子	無題	佐々木 克宜
OPEN HOUSE	福田 秀樹	ありがとう	富谷 伸江	まんげきょう	中村 理恵
どらえもん	水本 昌行	無題	永田 幸一	ボク	福田 俊一
ひざかけ	宮本 丸子	竹島	野津 毅	F u j i	松下 努
梟	青木 七海	どこへ行くのかな	林 哲司	マンモス トリュウヒョウ ノ クビ	三浦 健太郎
写真撮影	大津 靖治	同心	法正 真由美	ねこ	森口 百合子
東部センター夏祭り	梶谷 裕也	赤トンボ	持田 良吉	無題	吉浦 美紗
春、うらら	山本 恭次	同心	山田 真由美	無題	青山 由美子
和装の天皇陛下と皇后様	渡辺 智子	月夜	杠 真菜美	あじさい	安達 由香
ちぎり絵「カラフルお花」	渡辺 菜穂美	温	淀谷 正和	赤とんぼ	今村 文枝
龍	塩田 信昭	お花畑	岩田 彩	ボチ	小川 朋之
孔雀	辻 昭彦	花火	岩田 悠里	てまり	木村 厚子
松江城	横田 増郎	無題	多々納 静枝	コースター (大)	古藤 里香
白い鳥	古志野 亮太	夢	まがたま利用者13名	まる	高原 由貴子
ありがとう	板垣 徹	水の神様と女の人	岡田 周	いぬごや	田村 徹
笑顔	景山 育子	あったかストール	金坂 みえ子	無題	新田 吉朗
家族	小池 美智子	ダンボール織り~私の好きな色~	高橋 博美	月山富田城跡	福羽 哲郎
夢見るカボチャたち	幸泉 礼子	天使のリース	武田 のぶ子	かべ	布野 敦子
余部鉄橋	坂本 守	パッチワーク~上手にできたねえ~	長岡 都	MISS A	松島 徹
間~やみ~	千原 義久	ぐるぐるタペストリー	三島 真理子	かばん	山崎 早苗
感謝	鳥谷 宣雄	マクrameののれん	和田 涼香	東京旅行	山根 恭子
秋なすとピーマン	難波 充夫	張り子 面	大野光男 渡部葉穂 山根社介 北洋啓輔 森崎由美子 甲田静 石丸秋子 山本真知子 高橋祐 二	ぶどう	山本 妙子
人生の価値	原 正幸	元気なひまわりを描こう!	石川和恵 長崎幸夫 坂谷千恵 小池由美 草野魚子 杉成豊	スパイダーマン	大国 宏
夢	日野 誠	しあわせの木	安部 成美	アジサイ	神垣 文恵
梅に鶯	廣澤 君江	無の巨人	菊川 卓実	にじ	神田 有里
満天の星	福場 ひとみ	トロフィー	寺本 功司	つるのじゅうたん	児玉 祥吾
カーネーション	藤原 一博	無題	飯田 達也	そら	菅原 福子
ありがとう	藤原 孝吉	僕の家	加田 桂子	うめ	富田 明美
ENGLISH TIME	細木 眞理	春うらら	勝部 洋	ゆめ	藤井 美保子
無題	荒島 規正	灯台	木村 綾花	笑	三原 明美
七色ジャック・オー・ランタン	石倉大輝 原山太一 小川薫 角 正子	無題	河原 文子	くも	山根 勝美
無題	岩田 慧	ストローヒンメリ	小梶 美枝	青春	渡部 恵
無題	岡田 あけみ	ペン立て (小物入れ)	後藤 三根子	バラ	岩田 啄弥
無題	岡本 幸雄	大山	佐藤 美緒	復興 (台風19号災害より)	佐野 美幸
無題	俵 正樹	お出かけ日より	角田 博子	北海道旅行 (夏から秋へ移りゆく知床)	森脇 優
無題	西田 駿介	春の庭	田中 惟久	笑顔	柳尾 弘樹
無題	晴木 美帆	にじ色	野津 八重子	王様とゆかいな仲間たち	萬井 信一郎
無題	都田 祥子	無題	松村 寛人	ローソク島	小野 菜月
無題	三輪 直哉	夢	秋鹿 善子	ともだちいっぱい	田 みくに
紅葉	和田英之 谷口保春 村瀬千恵	秋の果物	飯塚 一広	無題	川村 龍司
Tsuki Neko	安藤 みつき	秋の果物	小笹 作夫	無題	野々内 大輔
鳥達よ	佐々木 五月	佐太のきつね舞	黒田 武志	無題	長谷川 智哉
思い想いの樹	土江 理恵	へりこぶたー	津森 功子	果物	森下 和人
傷つけ合う愛のカチ	金森 真由美	花畑	長妻 香央梨	ロボット	森脇 悠
つとカメの結婚式	松本 晴美	あかり	野津 よし子	グランド・ファアの帽子	伊藤 郁子
花咲くくす玉	森田 智美	マフラー	藤田 恵美子	神奈川沖浪裏	チームピノキオ
水がめ座	Y・Y	グラス	堀内 孝晃	タペストリー	渡邊 由美
こたつかけ	沖前 衿茄	犬	松浦 徳子	向日葵	古川 富夫
神楽面 (赤鬼)	坂根 悠介	小物入れ	皆川 智子	無題	デイケア来夢
ひまわりで感じる季節	巻城活動支援センターひまわり	鶴の一万羽	椋 厚子	美しき楽園・父島	川上 光明
セロリ (和蘭三葉)	石見 夏歩里	チューリップ	森田 雅史	風景 (ふるさとなごらの海)	笹野 忠憲
花言葉	田食 豊美	グラス	米田 定市	花の絵	竹谷 新司
トルコキキョウ	日森 登貴子	だるまさん	石橋 吉雄	幸せ	渡部 大志
ともだちいっぱい	安達 理乃	動物園	中島 教正	味覚の秋	渡部 素子
うんとこしょ!どっこいしょ!こんなにおおきいおもだつたよ	井ノ口 純輝	甲子園スコア表	中山 昇	鉛筆の削りカスで描くねぶた祭	江田 矩吉 稲田 康子
ぼくとまさちゃん	奥村 太一	自由	波多野 昇	夏バテわんちゃん	尾崎 ナホミ
はらぺこあおむし	橘 聖人	無題	藤本 秀子	なかうみマラソン全国大会2019	清水 修二
大玉ころがしたのしかった~!!	三成 翔大	私の大好きなカバン	溝内 敏子		
仙雲	安達 令子	太陽	井口 貴志		
同心	飯島 直樹	冬にかぶるソフトぼうし	沖田 祐里		
和	岡 基和	アイドル	泉 和正		
陰山コレクション	陰山 正司				